

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第47号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年2月14日 10時50分ごろ	
発生場所	鹿児島県瀬戸内町皆津埼灯台から真方位020° 8.1海里付近 (概位 北緯28° 14.3′ 東経129° 25.8′)	
事故等調査の経過	平成21年6月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 ^{なんせい} 南西丸、425トン	
船舶番号、船舶所有者等	130431、奄美産業開発有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底擦過傷、推進器翼曲損・欠損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、空船で、碎石積込みのため、鹿児島県山間港（戸玉地区）に入港し、積荷役を始めて船倉の3分の2程度まで積み込んだところ、平成21年2月14日10時50分ごろ、船底が海底に接触した。	
気象・海象	海象：潮候 下げ潮の初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、水深の浅い場所で積荷役を行う際、満潮時に満載となるよう時間調整しなかった可能性があると考えられる。 本船は、山間港で積荷役を行う場合、岸壁近くの水深が浅いので、荷役の進行とともに船体を沖に移動しながら積込みを行っていたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が山間港において水深の浅い場所で積荷役を行う際、満潮時に満載となるよう時間調整しなかったため、海底に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	